



2019年11月8日

各 位

会社名 新晃工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 武田 昇三  
(コード番号 6458 東証第1部)  
問合せ先 取締役兼常務執行役員  
管理本部長 青田 徳治  
TEL (06)6367-1811

### 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2019年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2020年3月期中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年5月15日公表)	前期実績 (2019年3月期中間)
基準日	2019年9月30日	同左	2018年9月30日
1株当たり配当金	20円00銭	17円00銭	16円00銭
配当金の総額	523百万円	—	418百万円
効力発生日	2019年12月3日	—	2018年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2019年5月15日公表)	17円00銭	31円00銭 (普通配当 28円00銭) (記念配当 3円00銭)	48円00銭
今回修正予想	—	38円00銭 (普通配当 28円00銭) (記念配当 10円00銭)	58円00銭
当期実績 (2020年3月期)	20円00銭	—	—
前期実績 (2019年3月期)	16円00銭	27円00銭	43円00銭

### 3. 理由

当社は財務体質の強化及び業容拡大を図る一方、株主各位に対しては業績動向を勘案しつつ積極的な利益還元を行っていく所存であります。また、内部留保金につきましては、長期的な視野に立ち、経営体質の強化並びに将来の事業展開に活用してまいります。

この方針のもと、当期の業績動向、財務体質、株主の皆様への配当に対するご期待等を総合的に考慮し、2020年3月期の中間配当につきましては、直近の配当予想から1株当たり3円増配の20円に修正することといたしました。

また、期末配当予想につきましては、普通配当については直近の配当予想どおり28円、創立70周年記念配当につきましては、株主の皆様になお一層の感謝の意を表すために7円増配し10円、合計38円に修正いたしました。

この結果、1株当たり年間配当予想は直近の配当予想から1株当たり10円増配の58円となります。

以 上